

令和4年5月部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和4年4月27日（水） 午前9時から午前11時15分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・本日の部長会議は、パートナーシップ制度に関する市民意見募集やフットボール場の整備候補地、信州大学新学部の誘致についてなど、多くの案件がある。限られた時間の中で有意義な会議となるようお願いする。
- ・昨日まで部局ヒアリングを行った。自分にとって初めての新年度予算（通年予算）になるが、施策の実現・実行に向けて取り組んでいくので協力をお願いする。
- ・今週末からゴールデンウィークが始まる。コロナ禍ではあるが一致協力して善光寺御開帳や関連事業を通じて、にぎわいを創出していきたい。関係する部署には、連休中も御苦労いただくが、連携をとって取り組んでもらいたい。また、休みのとれる職員には、日頃の疲れをとってリフレッシュしてもらいたい。

1 報告事項

(1) ホームタウンNAGANOまちづくり連携推進ビジョンについて（文化スポーツ振興部）

標記事項について、文化スポーツ振興部長から説明を行った。（資料1参照）

○質疑

〔こども未来部長〕2021年度の経済波及効果は19.6億円だが、5年後に41億円を目指すのか。

〔文化スポーツ振興部長〕そのとおりである

〔副市長〕これまで取り組んできたことを明文化したイメージだが、目に見える形にすることで初めて気づくこともあるので、より向上していくと思う。

〔市長〕プロスポーツチームの経営ノウハウを総合型地域スポーツクラブの運営に活かしてほしい。

2 協議事項

(1) 長野市パートナーシップ宣誓制度の基本方針（案）に対する市民意見等の募集（パブリックコメント）の実施について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明し、協議を行った。（資料2参照）

○質疑

〔議会事務局長〕（駒ヶ根市のように）事実婚は対象に含まないのか

〔地域・市民生活部長〕含まない。

〔議会事務局長〕今後、この制度をどのように評価するかが課題。適用件数が指標の一つになりがちだが、それはある意味、この制度を選択しない方々へのプレッシャーにもなりかねないので慎重に対応してほしい。

〔地域・市民生活部〕当事者の思いに寄り添っていくスタンスであり、どんどん増やしましょうと進める制度ではないと考えているので、運用面を含めて検討していきたい。

〔こども未来部長〕制度の目的には、行政サービスだけでなく民間サービスのことも含めるべきではないか。

〔地域・市民生活部長〕行政サービスだけと捉えられかねない表現なので再検討したい。

〔保健所長〕医療現場においても、家族の承諾や身元引受人などがネックとなり医療を十分に受けられない場面が

あったが、この制度はそれらをクリアできる一つの手法になる。この制度を活用するためには、医療関係者の理解が重要になるので、関係機関からの意見聴取や協力依頼も必要ではないか。活用できるのであれば、サービスの例にも載せるべき。

[地域・市民生活部長] 関係団体とも話をしていきたい。サービスの例の記載内容については再検討したい。

[副市長] 様々な意見がある中で臨機応変に対応できる要綱での対応が良いと思うが、条例制定を求める声もあるので丁寧に説明してほしい。

○今後の方向性

原案を了承

(2) 放課後子ども総合プラン事業に係る新たな運営体制（新法人）の設立について（こども未来部）

標記事項について、こども未来部長から説明し、協議を行った。（資料3参照）

○質疑

[財政部長] 組織の規模や給与等の詳細を決める今後のスケジュール・スキームはどのようなものか。

[こども未来部長] 6月に設置する設立準備会において、10月を目途に議論して決定していく。

[財政部長] その過程において庁内で議論する場はあるのか。

[こども未来部長] 設立準備会の中で協議する場はある。また、そこで決まったことについて情報共有する機会を持ちたいと思う。

[財政部長] 2月の臨時部長会議の際に、新法人設立に当たっては現行の予算規模を上限として組織の在り方を検討するよう指摘をしたので留意してもらうとともに、財政課と適宜情報共有をしてほしい。

[保健福祉部長] 「主体的な遊びなどの支援」の遊びとは、具体的に何を意味するのか。

[こども未来部長] 学習の場ではないので、児童が自由に自発的に遊ぶことや友達と一緒に遊ぶことなど、遊びの部分の主体性が放課後子ども総合プランの一番の大事な時間と位置付けている。

[保健福祉部長] 「支援員等職員の専門知識の向上、能力の研鑽」とは、どのような専門知識・能力を期待しているのか。

[こども未来部長] 発達に問題がある児童や保護者への対応なども想定している。

[保健福祉部長] 発達に問題がある児童の対応まで支援員に求めているものか、財団設立の中でよく検討してほしい。

[保健福祉部長] 「組織におけるマネジメントとオペレーションの峻別」は難しい表現なので、もう少し分かりやすい表現にしたらどうか。そもそも、「マネジメントとオペレーション」の違いがよく分からない。

[こども未来部長]（長野市放課後子ども総合プラン事業の運営体制の在り方検討）小委員会の最終報告書に使われていた文言を用いた。

[企画政策部長] 外に対する説明ということで検討してほしい。

[副市長] 放課後子ども総合プランの課題解決が直面する課題だが、今後はプラン事業以外のこどもの支援活動の充実が重要になってくる。こども食堂の支援や健康課が行っているながの版ネウボラ事業、また、教育委員会でもこども支援の施策を行っているので、市長の目玉施策であるこども総合支援センターが中心となって、子育て・子育てにしっかり取り組んでいることをアピールしてほしい。

○今後の方向性

原案を了承

(3) フットボール場整備候補地の選定について（文化スポーツ振興部）

標記事項について、文化スポーツ振興部長から説明し、協議を行った。（資料4参照）

○質疑

[財政部長] 多額の事業費がかかるので、市民に愛される施設になってほしい。イニシャルコスト・ランニングコストを精査してほしい。特にランニングコストについては、事業収支の正しい見積りが将来の財政にとって重要になってくるのでしっかり精査してほしい。

[商工観光部長] 公共施設適正化検討委員会でも、イニシャルコストだけでなくランニングコストも含めた選定が必要との話になっているので、留意してほしい。

[文化スポーツ振興部長] 次回の部長会議ではお示ししたい。

[市長] 南長野運動公園東側を「第一候補地とする」とあるが、第二候補地を尋ねられた場合の対応はいかかがか。

[文化スポーツ振興部長] 施設整備計画の中で、複数の候補地から選定することとなっているため、「第一候補地」という表現になった。

[企画政策部長] 開発を伴うので、議会への説明時期、公表のタイミングを再確認してほしい。

○今後の方向性

原案を了承

(4) 市営住宅の管理代行制度への移行について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明し、協議を行った。（資料5参照）

[財政部長] 管理代行制度では修繕計画の策定・決定が委託先となるが、市も関与できるのか。

[建設部長] 修繕計画の策定・決定には市も関与できる。

[財政部長] 維持管理費用が増大しないよう配慮するとともに、財政課と適宜協議してほしい。

○今後の方向性

原案を了承

3 その他

(1) 令和3年度職員のストレスチェック結果について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料6参照）

○質疑

[市長] 上司からの一言で前向きになれることもある。米国の心理学者が提唱した欲求5段階説の中で、第4段階（上から二つ目）の承認欲求が満たされて、かつもう少しでできるという時の湧き出るエネルギー。大人になっても認められたいという気持ちは誰にもあり、これが満たされると、今の仕事でこういう成果を出したいという気持ちになる。皆さん自身がコーチであり、メンターであることを心掛けてほしい。

(2) 行政計画策定に係る部長会議への付議の見直し等について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明した。（資料7参照）

○質疑

[農林部長] 議会軽視と言われないように、議会にもこのルールを周知してほしい

[企画政策部長] 議会へ伝えていきたい。年度の計画等を一覧にまとめて議会に情報提供することを考えている。

(3) 信州大学情報系新学部誘致について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明した。（資料8参照）

○質疑

[上下水道局長] 大学院は計画に盛り込む予定はないのか。

[企画政策部長] 大学院までは盛り込んでいない。

[市長] 長野市に若者を増やすことは重要なので、他にも学校を作りたい、生徒を増やしたいなどの動きがあれば情報収集に努めてほしい。

(4) 長野市都市計画道路見直し方針(案)に対する市民意見等の募集結果及び見直し(素案)について(都市整備部)

標記事項について、都市整備部長から説明した。(資料9参照)

○質疑なし

(5) 長野地域(上田・長野間)の水道事業広域化について(上下水道局)

標記事項について、上下水道局長から説明した。(資料10参照)

○質疑

[財政部長] 施設整備費は決定事項か。

[上下水道局長] 決定ではない。詳細は今後検討となる。

[都市整備部長] 広域化に合わせてPFIの導入は検討していないのか。

[上下水道局長] 検討していない。

その他(全体)

[総務部長] 部長会議の資料について、7~8ページ程度に統一できないか。また、市民に説明する際は、もう少しポイントを絞った資料とすべき。

[企画政策部長] 効率的な会議運営に関わってくるので、資料の作り方や説明時間について各部で検討いただきたい。また、議論の場としては政策会議も活用してほしい。

以上